

常葉大学 × 静岡市葵生涯学習センター 共催事業

新たな教育・療育活動として注目される スヌーズレンの理論と実践

—世界の障がい児者や認知症者へのスヌーズレンの取組みの紹介

今日、スヌーズレン (Snoezelen) が日本の特別支援学校や福祉施設、病院、さらに個人の自宅などで、リラクゼーション(余暇活動)や教育、セラピーの一手法として活用され、人々の生活の質を高める活動として注目されています。

本講座では、スヌーズレンの基本的な考え方と日本におけるさまざまな取組みの成果と課題について、写真や映像を交えて、わかりやすく解説します。

講座の参考著書

- ヤン・フルヘッセ/アド・フェアフル著 姉崎弘監訳
『重度知的がいの者のごちよい時間と空間を創るスヌーズレンの世界』
(福村出版, 2015年)
- クリスタ・マーテンス著 姉崎弘監訳
『スヌーズレンの基礎理論と実際—心を癒す多重感覚環境の世界—
(第2版復刻版)』(学術研究出版/ブックウエイ, 2015年)

スヌーズレンについて
詳しくはコチラ▼

常葉大学 教育学部・教授
姉崎 弘

平成31年

第1回 1月17日(木)

18:30-20:00

スヌーズレンの誕生と歴史

平成31年

第2回 1月24日(木)

18:30-20:00

創始者たちの
スヌーズレンの思想と実践

平成31年

第3回 1月31日(木)

18:30-20:00

マーテンス博士の学説と
日本における広がり

会場

静岡市葵生涯学習センター (アイセル21)

受講料

無料

申込方法

お電話にて静岡市葵生涯学習センターまでお申し込みください

054-246-6191

平成30年12月20日(木)
10時00分より受付開始。

定員

高校生以上 30名

(先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます)



常葉大学
TOKOHA UNIV.

お問い合わせ先

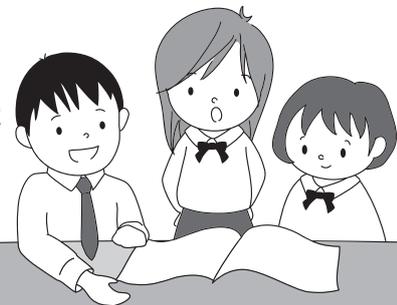
静岡市葵生涯学習センター

〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18 TEL 054-246-6191

新たな教育・療育活動として注目されるスヌーズレンの理論と実践

—世界の障がい児者や認知症者へのスヌーズレンの取組みの紹介

〈全3回〉



講師 常葉大学 教育学部・教授 姉崎 弘

〈第1回〉スヌーズレンの誕生と歴史

平成31年 **1月17日(木)**
18:30 ~ 20:00

スヌーズレンは、1970年代中頃にオランダから始まった新たな余暇活動の一つです。今日では、教育やセラピーの分野でも活用されています。その誕生の歴史や語源について解説します。

〈第2回〉創始者たちのスヌーズレンの思想と実践

平成31年 **1月24日(木)**
18:30 ~ 20:00

創始者たちは、なぜスヌーズレンを始めたのか、その根本思想や実践について、創始者たちの著書の翻訳を通して新たにわかってきた事実を中心にわかりやすく述べます。

〈第3回〉マーテンス博士の学説と日本における広がり

平成31年 **1月31日(木)**
18:30 ~ 20:00

スヌーズレン研究の世界の第一人者であるドイツのクリスタ・マーテンス博士の学説を紹介し、日本の学校（特別支援学校および通常学校）・施設・病院などにおける取組みの成果と課題について考察します。

申込方法 ※お電話にて静岡市葵生涯学習センターまでお申し込みください。

電話申込

054-246-6191 (静岡市葵生涯学習センター)

平成30年12月20日(木)
10:00より受付開始。

先着順での受付になりますので、定員に達した時点で募集を締め切らせて頂きます。

会場案内図

静岡市葵生涯学習センター(アイセル21)

指定管理者 静岡市文化振興財団共同事業体

〒420-0865 静岡市葵区東草深町 3-18

TEL.054-246-6191

URL <https://sgc.shizuokacity.jp/>

バス

(JR静岡駅北口10番のりば)

- 県立病院高松線「アイセル21」下車
- 駿府浪漫バス「アイセル21」下車

電車

- JR静岡駅より徒歩約30分
- 静岡鉄道「新静岡駅」より徒歩約20分
「日吉町駅」より徒歩約15分

駐車場

駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



つながる、ひろがる、つくりだす。